

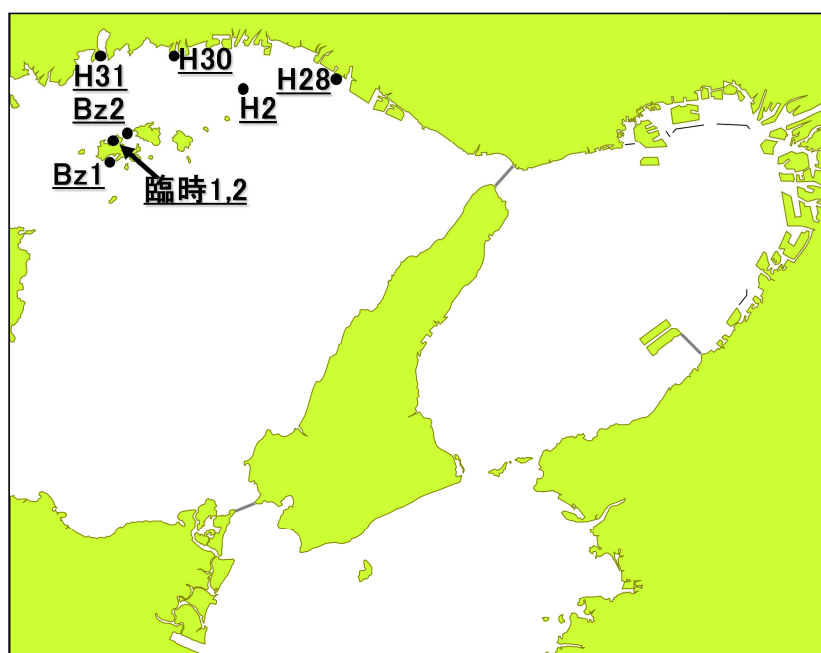
兵庫県水産技術センターだより

赤潮情報 AK-30-05 号(播磨灘北部)

平成 30 年 7 月 10 日発行

7 月 9 日に赤潮プランクトン調査(播磨灘北部:定期調査及び臨時調査)を実施しましたので、その結果をお知らせします。

- 【概況】・播磨灘北部沿岸域を中心に、魚類を斃死させる有害赤潮プランクトンのシャットネラ(アンティカ、マリーナ)が発生しています。先日来の降雨や河川水流入により、出現細胞密度は低下したものの、分布範囲が拡大しています。
- ・有害な赤潮が発生しやすい時期をむかえていますので、海水の着色や海色の変化、また、赤潮プランクトンの今後の動向にご注意願います。



注意が必要な赤潮プランクトンの密度

シャットネラ・アンティカおよびマリーナの合計値	注意体制: 10 細胞/ml	警戒体制: 100 細胞/ml
カレニア(ギムノディニウム)・ミキモトイ	注意体制: 500 細胞/ml	警戒体制: 5,000 細胞/ml
ヘテロカプサ・サーキュリスカーマ	注意体制: 50 細胞/ml	警戒体制: 500 細胞/ml

赤潮プランクトン調査結果(海水 1 ミリリットルあたりの細胞数)

調査地点	水深(m)	ヘテロカプサ・サーキュリスカーマ	カレニア(ギムノディニウム)・ミキモトイ	シャットネラ・アンティカおよびマリーナ	シャットネラ・オバータ	シャットネラ・グロボサ	シャットネラ・ベルキウロサ	コクロディニウム・ポリクリコイデス	ヘテロシマ・アガオ
H2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0	0	0	0
	B-1	0	0	0	0	0	0	0	0
H28	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	B-1	0	0	0	0	0	0	0	0
H30	0	0	0	0.67	0	0	0	0	0
	5	0	0	0.67	0	0	0	0	0
	B-1	0	0	0	0	0	0	0	0
H31	0	0	0	6.67	0	0	0	0	0
	5	0	0	0.67	0	0	0	0	0
	B-1	0	0	0	0	0	0	0	0
Bz1	0	0	0	2.00	0	0	0	0	0
	5	0	0	0.67	0	0	0	0	0
	10	0	0	2.00	0	0	0	0	0
	B-1	0	0	0	0	0	0	0	0
Bz2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0	0	0	0
	B-1	0	0	0	0	0	0	0	0
臨時 1(西島北側・湾奥)	0	0	0	0.67	0	0	0	0	0
	5	0	0	0.67	0	0	0	0	0
臨時 2(西島北側・湾口)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	0	0	0	0	0	0	0	0

【今後の調査予定】 次回は 7 月 17 日に定期調査(播磨灘全域)を予定しています。調査結果がまとまり次第、「赤潮情報 AK-30-06 号」として発行予定です。

お問い合わせ先 § 兵庫県立農林水産技術総合センター水産技術センター(担当:水産環境部 宮原、都倉)
Tel: 078-941-8602 Fax: 078-941-8604 Homepage: <http://www.hyogo-suigi.jp/>